



光り輝く 未来のために

～よりよい教育環境を目指して～

君津市学校再編

第2次実施プログラム(素案)



令和元年 11 月
君津市教育委員会

目 次

第2次実施プログラムについて・・・・・・・・・・	1
--------------------------	---

I 統合について・・・・・・・・・・	2
--------------------	---

II 特色ある学校づくりについて・・・・・・・・	3
--------------------------	---

1 小中一貫教育	・・・・・・・・3
2 コミュニティ・スクール教育	・・・・・・・・4
3 キャリア教育	・・・・・・・・5

III 適正規模・適正配置を目指して・・・・・・・・	6
----------------------------	---

＜関連データ＞	・・・・・・・・7
---------	-----------

第2次実施プログラムについて

君津市教育委員会では、少子化による児童生徒数の減少や学校の小規模化が進行する中、子どもたちにとってよりよい教育環境の整備を進めるため、平成26年1月から、学校再編に取り組んできました。この間、地区説明会や保護者を対象とした「小・中学校の適正規模等に関するアンケート」、「学区の見直しに関するアンケート」、中学校合同生徒会、パブリックコメントなど様々な機会を通して、保護者や児童生徒、地域、学校関係者などから、貴重なご意見をいただきました。

このように、幅広く市民の方々や関係各方面からの意見等を踏まえながら検討を重ね、平成28年度から令和7年度までの10年間を目標年次とした『学校再編基本計画』を平成28年3月に策定しました。

この基本計画の実施に当たっては、具体的な再編メニューの対象校や実施時期等を示した『実施プログラム』に基づき、推進することとしています。

現在は、平成29年1月に策定した『第1次実施プログラム』に基づき、学校関係者、保護者、地域代表者で組織された統合準備室にて、順次統合を円滑に進めています。

今回の『第2次実施プログラム』については、第1次実施プログラムと同様に平成27年度から検討を重ねてきました。これまでの市民の皆様からの意見や児童生徒数の推移、施設の状態や通学における安全面、各学校の課題、地域の実情等を踏まえ、プログラムとしてとりまとめてあります。

このプログラムは、「統合について」、「特色ある学校づくりについて」、「適正規模・適正配置を目指して」の3つの柱で構成され、令和2年度からの具体的な取り組みを示しています。

再編メニューとしては、周西中学校区と上総小櫃中学校区におけるよりよい教育環境の整備です。周西中学校区は、大和田小学校・坂田小学校・周西中学校・君津高等学校が隣接していることから、立地条件を最大限に活かした教育活動を展開するための教育環境の整備です。上総小櫃中学校区は、統合により地域文化が広がったことから新たな学校づくりとして、地域と学校がともに発展し合う魅力的な学校を目指した教育環境の整備です。「子どもたちにとってよりよい教育環境」を目指し、学校の活性化を推進いたします。

なお、君津地区の学校再編については、統合のみの『第2次実施プログラム』と、統合だけでなく通学区域の見直しが必要となる『第3次実施プログラム』を予定しています。適正規模を満たしていない学校については、喫緊の課題であると捉えておりますが、学校の配置等を考えると、統合だけでなく、隣接小学校区も含めた通学区域の見直しが必要となります。

学校との協議や地区説明会とパブリックコメントの実施等、幅広く意見をいただきながら検討し、第3次実施プログラム（案）として公表する予定です。

I 統合について

1 「周西中学校区」

対象校	使用校舎	実施年度
大和田小学校 坂田小学校	坂田小学校 (大和田小学校)※	令和4年度

※統合に伴う工事の間、大和田小学校を使用校舎とします。

《経緯》

坂田小学校は、単学級が存在し、今後も児童数に大きな増加は見込まれず、適正規模に満たない見通しとなっています。大和田小学校は、日本製鉄の大和田社宅が再整備されているものの、他区域において児童数が減少している状況です。また、両校は学校間の距離が近く、それぞれが学区の中央に位置しています。これまで保護者や地域関係者から寄せられた様々な意見や要望を参考に、教育活動の充実や地域振興などの観点も踏まえた上で総合的に判断し、大和田小学校と坂田小学校を統合することとしました。

《再編の内容》

- 統合にあたっては、これまで各学校・地域で培ってきた文化や特色ある取り組みの継承などにも配慮します。
- 立地条件等を最大限に活用し、小学校・中学校・高等学校で連携を図り、様々な学習を取り入れるなどして、地域を愛する児童生徒の育成や、地域とともにある学校づくりの視点にも配慮します。
- 通学区域の拡大、通学路の変更があることから、地域と学校の連携を強化し、児童の安全確保に努めます。

※令和2年度から開始する「学区の弾力化」の対象区域とした坂田小学校区である大和田社宅A棟B棟については、統合に伴い対象から外れます。

なお、東坂田1丁目～4丁目については、統合後も対象区域として維持し、周西小学校への通学も可能です。

Ⅱ 特色ある学校づくりについて

1 小中一貫教育

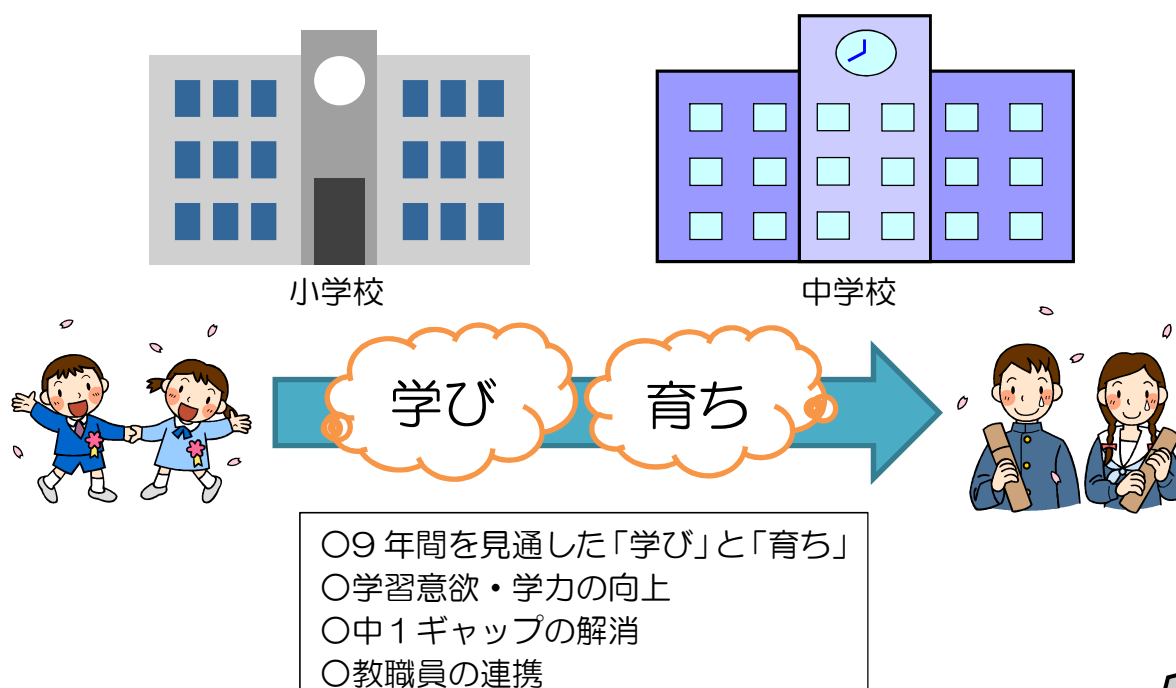
対象校	実施年度	取り組みの概要
周西中学校区	令和6年度	周西中学校区を小中一貫教育校として設置します。

《具体的な取り組み内容》

- ・本市の小中一貫教育の方向性を示す君津市版小中一貫カリキュラムをもとに、拠点校において、教科指導の連続性や小学校から中学校への円滑な接続を図るため、9年間を見通した具体的な取り組みを実施します。
- ・小・中学校が共通の「小中一貫教育目標」や「目指す児童生徒像」を設定します。
- ・中学校教員が小学校で授業を行ったり、小学校教員が中学校でチームティーチングを行ったりして、相互の授業に関わり、きめ細かな指導を行います。
- ・小学1年生から中学3年生までの幅広い異学年での交流により、社会性・協調性を育てます。
- ・立地条件を最大限に活かし、君津高等学校や人見こども園と連携した教育を展開します。

施設隣接型小中一貫教育（イメージ図）

小・中学校の円滑な接続



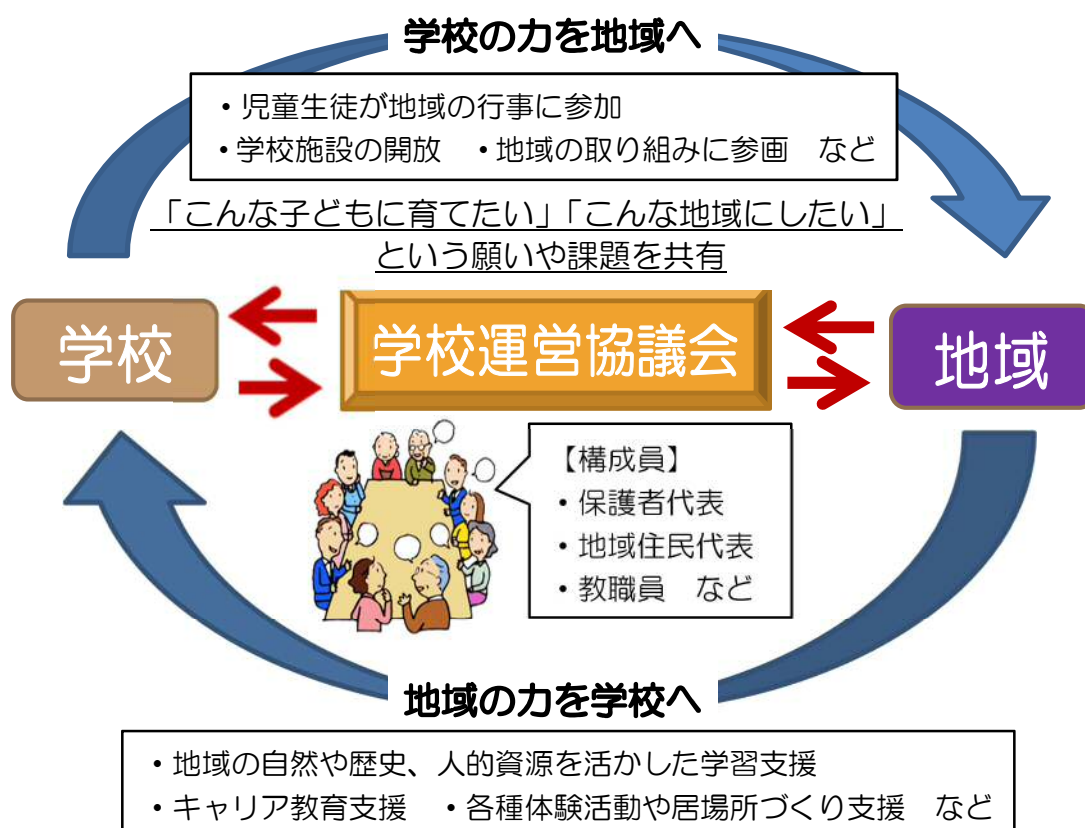
2 コミュニティ・スクール

対象校	実施年度	取り組みの概要
上総小櫃中学校区	令和4年度	小櫃小、上総小、上総小櫃中学校をそれぞれコミュニティ・スクールの拠点校とします。

《具体的な取り組み内容》

- ・小櫃小、上総小、上総小櫃中学校の3校を「コミュニティ・スクール」とします。保護者や地域住民、教職員等で構成される「学校運営協議会」を設置し『地域とともにある学校』を目指します。
- ・学校・地域・家庭が協力し合い、子どもたちをどのように育んでいくか、学校運営協議会での意見交換を通し、共通理解を深めます。
- ・人材やネットワーク等、地域の力を活かした教育活動を展開するとともに、学校や子どもたちの力を地域に活かす等、地域と学校がともに発展し合う仕組みをつくります。
- ・地域コミュニティの拠点としての学校の役割を活かし、様々な活動を通じて、住民同士の交流を進めます。

コミュニティ・スクール（イメージ図）



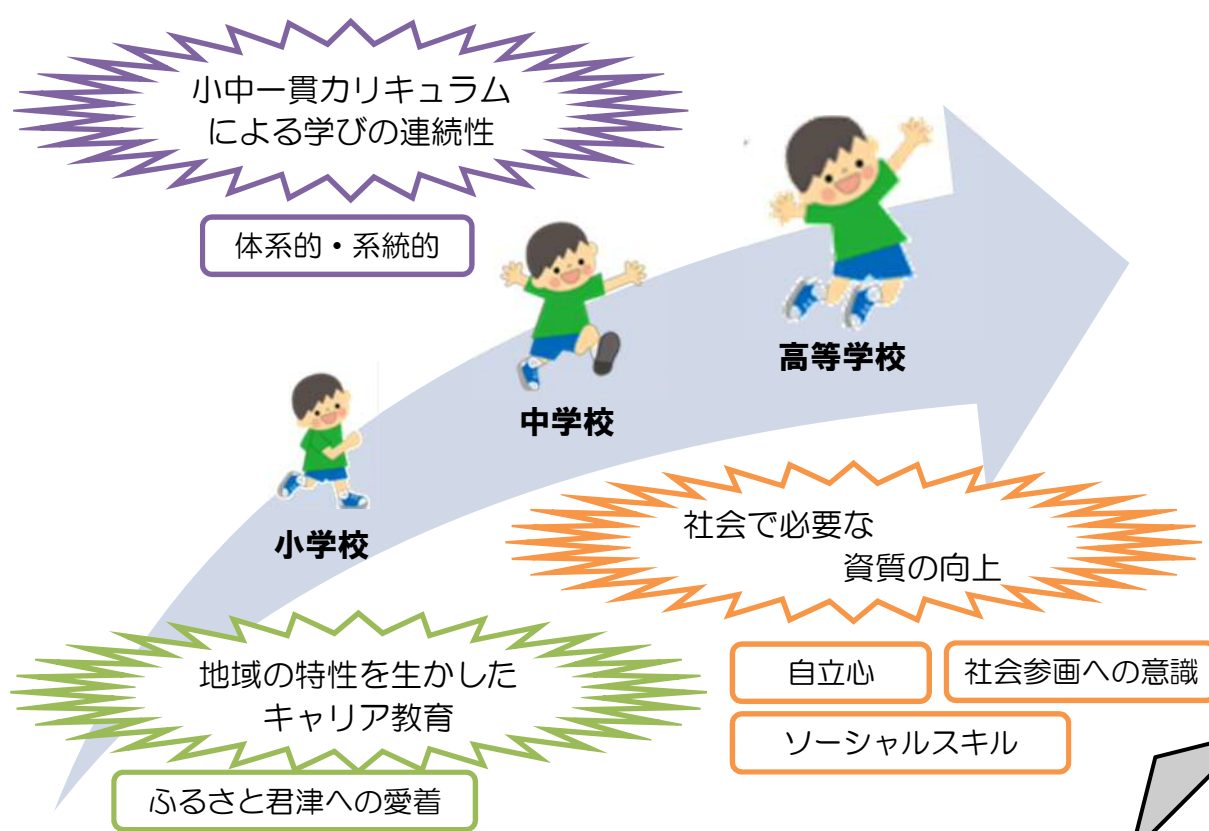
3 キャリア教育

対象校	実施年度	取り組みの概要
周西中学校区	令和3年度	周西中学校区をキャリア教育拠点校として指定します。 大和田小・坂田小統合後は、統合校をキャリア教育拠点校として指定します。

《具体的な取り組み内容》

- ・一貫性のある連続した取り組みで社会的自立を支援します。
- ・職場体験学習などで、社会との関わりを持たせる中で、自立と社会参加の意識を育てます。
- ・全ての教育活動において、ソーシャルスキルや高い倫理観を身に付けさせるなど、キャリア教育の視点に立った取り組みの充実を図ります。
- ・日本製鉄及び関連会社と連携したキャリア教育など、地域の教育力を生かした教育を実践します。

キャリア教育（イメージ図）



Ⅲ 適正規模・適正配置を目指して

第2次実施プログラムでは、学校規模の適正化を図るための統合と特色ある学校づくりをセットで考え、学校間の距離が短く、それぞれが学区の中央に位置している周西中学校区を対象としました。これまで地域関係者や保護者などからの意見も参考に、教育活動の充実や地域振興等を考慮し、総合的に判断しました。

今後も、全ての学校が適正規模の基準を満たすよう学校の適正規模・適正配置を推進します。また、現状だけではなく、先を見通した検討を行い、児童生徒にとって、統合等による負担ができるだけかからないように配慮します。

なお、今後も基本計画に基づき、実施プログラムを順次作成していきます。そしてその都度、地区説明会やパブリックコメント等を実施し、幅広く意見をいただきながら学校再編について取り組んでいきます。

《今後の方向性》

適正規模を満たしていない学校	八重原小、北子安小、外箕輪小
上記のうち	北子安小（南子安小から）
分離開校してできた学校	外箕輪小（八重原小から）

八重原小学校、北子安小学校、外箕輪小学校については、適正規模を満たしていない状況です。この3小学校については、学校の配置を考えると、統合だけでなく、隣接小学校区も含めた通学区域の見直しが必要となります。

これには、以下のことを踏まえた検討が必要となります。

- ・児童生徒数の推移
- ・学校施設の状態（校舎の老朽化、北子安小学校用地の借地等）
- ・学校の配置
- ・通学路の状況（安全面、道路の延伸等）
- ・宅地開発の状況 など

学区の状況を熟知している学校や地域の方々との綿密な協議、通学区域審議会、地区説明会、パブリックコメントの実施等で幅広く意見をいただきながら検討し、令和2年度を目安に第3次実施プログラム（案）として公表する予定です。

統合対象校の児童生徒推計															
学校	学年	R元		R2		R3		R4		R5		R6		R7	
		人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数	学級
大和田小	1年	44	2	43	2	46	2	55	2	52	2	70	2	57	2
	2年	36	1	44	2	43	2	46	2	55	2	52	2	70	2
	3年	40	1	36	1	44	2	43	2	46	2	55	2	52	2
	4年	47	2	40	1	36	1	44	2	43	2	46	2	55	2
	5年	42	2	47	2	40	1	36	1	44	2	43	2	46	2
	6年	55	2	42	2	47	2	40	1	36	1	44	2	43	2
	合計	264	10	252	10	255	10	263	10	275	11	309	12	322	12
坂田小	1年	42	2	36	2	41	2	50	2	29	1	37	2	44	2
	2年	38	1	42	2	36	1	41	2	50	2	29	1	37	1
	3年	39	1	38	1	42	2	36	1	41	2	50	2	29	1
	4年	25	1	39	1	38	1	42	2	36	1	41	2	50	2
	5年	38	1	25	1	39	1	38	1	42	2	36	1	41	2
	6年	37	1	38	1	25	1	39	1	38	1	42	2	36	1
	合計	219	7	218	8	221	8	246	9	235	9	234	10	236	9
周西中	1年	66	2	80	3	70	2	63	2	69	2	64	2	75	2
	2年	81	3	66	2	80	3	70	2	63	2	69	2	64	2
	3年	97	3	81	3	66	2	80	3	70	2	63	2	69	2
	合計	244	8	227	8	216	7	212	7	201	6	196	6	208	6

※この児童生徒数推移は、これまでの入学率を加味したものになります。また、学級数については、国の基準（小学校1年生：35人学級、2～6年生：40人学級、中学校1～3年生：40人学級）となります。

統合対象校以外の児童生徒推計（君津地区）															
学校	学年	R元		R2		R3		R4		R5		R6		R7	
		人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数	学級
八重原小	1年	34	1	43	2	43	2	37	2	35	1	30	1	33	1
	2年	43	2	34	1	43	2	43	2	37	1	35	1	30	1
	3年	49	2	43	2	34	1	43	2	43	2	37	1	35	1
	4年	30	1	49	2	43	2	34	1	43	2	43	2	37	1
	5年	48	2	30	1	49	2	43	2	34	1	43	2	43	2
	6年	34	1	48	2	30	1	49	2	43	2	34	1	43	2
	合計	238	9	247	10	241	10	248	11	234	9	221	8	220	8
南子安小	1年	73	3	58	2	55	2	67	2	57	2	64	2	65	2
	2年	79	2	73	2	58	2	55	2	67	2	57	2	64	2
	3年	88	3	79	2	73	2	58	2	55	2	67	2	57	2
	4年	77	2	88	3	79	2	73	2	58	2	55	2	67	2
	5年	113	3	77	2	88	3	79	2	73	2	58	2	55	2
	6年	89	3	113	3	77	2	88	3	79	2	73	2	58	2
	合計	519	16	488	14	430	13	421	13	389	12	374	12	366	12
周西小	1年	74	3	81	3	72	3	62	2	57	2	51	2	53	2
	2年	81	3	74	2	81	3	72	2	62	2	57	2	51	2
	3年	82	3	81	3	74	2	81	3	72	2	62	2	57	2
	4年	80	2	82	3	81	3	74	2	81	3	72	2	62	2
	5年	97	3	80	2	82	3	81	3	74	2	81	3	72	2
	6年	96	3	97	3	80	2	82	3	81	3	74	2	81	3
	合計	510	17	495	16	470	16	452	15	426	14	396	13	375	13
貞元小	1年	69	2	84	3	97	3	97	3	82	3	79	3	72	3
	2年	55	2	69	2	84	3	97	3	97	3	82	3	79	2
	3年	50	2	55	2	69	2	84	3	97	3	97	3	82	3
	4年	51	2	50	2	55	2	69	2	84	3	97	3	97	3
	5年	46	2	51	2	50	2	55	2	69	2	84	3	97	3
	6年	46	2	46	2	51	2	50	2	55	2	69	2	84	3
	合計	317	12	355	13	406	14	452	15	484	16	509	17	512	17
周南小	1年	68	2	58	2	63	2	57	2	39	2	47	2	37	2
	2年	74	2	68	2	58	2	63	2	57	2	39	1	47	2
	3年	61	2	74	2	68	2	58	2	63	2	57	2	39	1
	4年	64	2	61	2	74	2	68	2	58	2	63	2	57	2
	5年	78	2	64	2	61	2	74	2	68	2	58	2	63	2
	6年	73	2	78	2	64	2	61	2	74	2	68	2	58	2
	合計	418	12	403	12	387	12	380	12	358	12	332	11	301	11

※この児童生徒数推移は、これまでの入学率を加味したものになります。また、学級数については、国の基準（小学校1年生：35人学級、2～6年生：40人学級、中学校1～3年生：40人学級）となります。

統合対象校以外の児童生徒推計（君津地区）															
学校	学年	R元		R2		R3		R4		R5		R6		R7	
		人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数	学級
北子安小	1年	34	1	27	1	28	1	22	1	25	1	22	1	24	1
	2年	28	1	34	1	27	1	28	1	22	1	25	1	22	1
	3年	39	1	28	1	34	1	27	1	28	1	22	1	25	1
	4年	36	1	39	1	28	1	34	1	27	1	28	1	22	1
	5年	34	1	36	1	39	1	28	1	34	1	27	1	28	1
	6年	37	1	34	1	36	1	39	1	28	1	34	1	27	1
	合計	208	6	198	6	192	6	178	6	165	6	159	6	149	6
外箕輪小	1年	20	1	17	1	26	1	16	1	17	1	17	1	20	1
	2年	24	1	20	1	17	1	26	1	16	1	17	1	17	1
	3年	13	1	24	1	20	1	17	1	26	1	16	1	17	1
	4年	35	1	13	1	24	1	20	1	17	1	26	1	16	1
	5年	30	1	35	1	13	1	24	1	20	1	17	1	26	1
	6年	28	1	30	1	35	1	13	1	24	1	20	1	17	1
	合計	150	6	139	6	135	6	116	6	120	6	113	6	113	6
君津中	1年	160	4	162	5	181	5	154	4	166	5	152	4	165	5
	2年	169	5	160	4	162	5	181	5	154	4	166	5	152	4
	3年	188	5	169	5	160	4	162	5	181	5	154	4	166	5
	合計	517	14	491	14	503	14	497	14	502	14	473	13	484	14
周西中	1年	66	2	80	3	70	2	63	2	69	2	64	2	75	2
	2年	81	3	66	2	80	3	70	2	63	2	69	2	64	2
	3年	97	3	81	3	66	2	80	3	70	2	63	2	69	2
	合計	244	8	227	8	216	7	212	7	201	6	196	6	208	6
周南中	1年	72	2	69	2	73	2	60	2	57	2	70	2	64	2
	2年	70	2	72	2	69	2	73	2	60	2	57	2	70	2
	3年	82	3	70	2	72	2	69	2	73	2	60	2	57	2
	合計	224	7	211	6	214	6	202	6	191	6	187	6	191	6
周西南中	1年	92	3	88	3	89	3	74	2	75	2	75	2	68	2
	2年	87	3	92	3	88	3	89	3	74	2	75	2	75	2
	3年	101	3	87	3	92	3	88	3	89	3	74	2	75	2
	合計	280	9	267	9	270	9	251	8	238	7	224	6	218	6
八重原中	1年	65	2	59	2	74	2	62	2	59	2	64	2	51	2
	2年	66	2	65	2	59	2	74	2	62	2	59	2	64	2
	3年	71	2	66	2	65	2	59	2	74	2	62	2	59	2
	合計	202	6	190	6	198	6	195	6	195	6	184	6	174	6

※この児童生徒数推移は、これまでの入学率を加味したものになります。また、学級数については、国の基準（小学校1年生：35人学級、2～6年生：40人学級、中学校1～3年生：40人学級）となります。